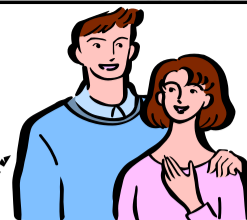


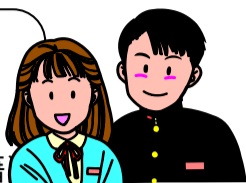
# 中学3年生の保護者のみなさまへ

昨年度、お子さんたちに「生と性のアンケート」に協力していただきました。ありがとうございました。  
 お子さんたちが回答されたアンケートの結果がまとまりましたので、報告させていただきます。



## <アンケート実施状況>

- 調査日：平成24年7月
- 対象：市立中学校2年生
- 回答数：中学生1,486人(1,559人在籍)

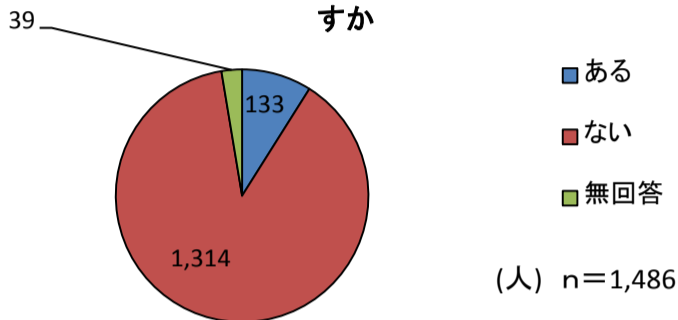


## ～母子保健推進協議会とは～

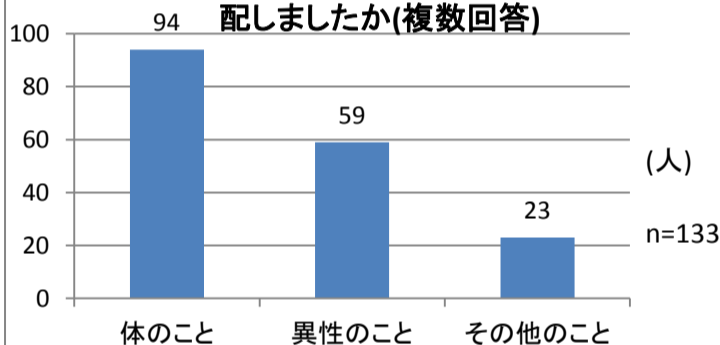
平成9年に設立され、学校や医療、福祉、保健などの分野で、子どもたちを応援する関係者で構成されています。そこでは、子どもたちの健やかな成長に必要な支援のあり方を考えています。

# ～ アンケート結果抜粋 ～

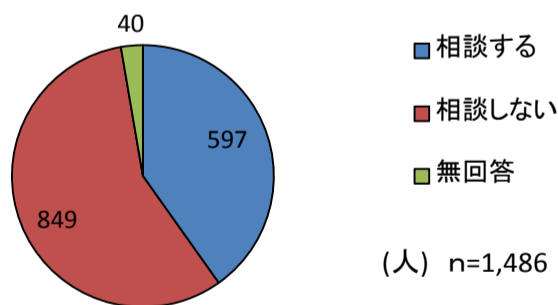
Q1:自分や身近な友達のことでも性に関する問題(体のこと・異性のこと)を心配したことがありますか



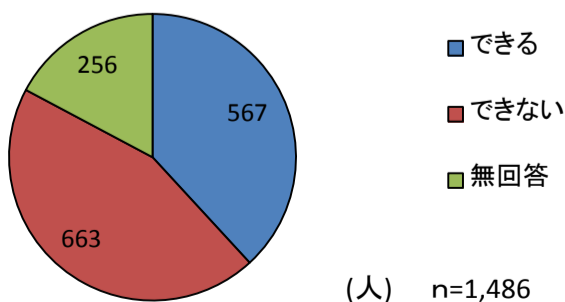
Q2: 心配したことが「ある」と答えた人のなかで、自分が身近な友達のどんな性の心配しましたか(複数回答)



Q3:自分が性に関する問題に直面したとき信頼できる大人に相談すると思いますか



Q5:性に関する問題について家族に相談することはできますか



## ★一番多い心配は・・・「体について」「異性について」

お子さんたちに、「今まで自分や身近な友達の性について心配したことがありますか?」とお聞きしました。

その結果「心配したことがある」と答えた生徒は1486人中133人と全体の9.0%でした。多いと思われますか?それとも少ないと思われますか。

「心配したことがある」と答えた生徒のうち、相談の内容別に見たところ、「体のこと」についてが94人、次いで「異性のこと」についてが59人の順で多かったです。「体のこと」について中でも一番多かったのは、2次性徴についてでした。

2次性徴とは、個人差はありますが、9歳から18歳頃に迎える体の急激な変化をいいます。また、心理的変化も伴い、情緒的な混乱も起こりやすくなります。

心配したことがある子どもたちは意外と少ないように感じられますが、これから心配を抱える時期を迎えるとも考えられます。

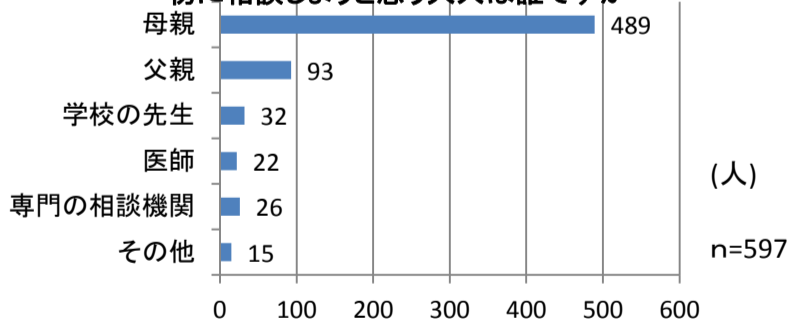
**保護者の皆さん、子どもたちの声に耳を傾け、正しい知識を伝えていきましょう。子どもたちからの相談に、どう答えていいか戸惑っていませんか。返答に迷う場合は、信頼できる相談機関に相談してください!**

## ★「誰にも相談しない」思春期の子どもたち

子どもたちに、『性に関する問題に直面したとき信頼できる大人に相談しますか』という質問をしたところ、「相談する」と答えた生徒が597人、「相談しない」と答えた生徒が849人、無回答が40人でした。

**そのような時期だからこそ、親が子どもたちのSOSを見逃さず、**

Q4:「信頼できる大人に相談する」と回答した生徒で最初に相談しようと思う大人は誰ですか



## ★日頃の親子の会話が大切!

『自分が性の問題に直面したと誰かに相談すると思いますか』とお聞きしたところ、「相談する」の回答より、「しない」との回答が多く、相談するなら誰に相談するかをお聞きしたら「母親」という回答が一番多かったです。

**この時期のお子さんは親には話づらい秘密を持つようになります。親は子供の秘密を持つと知りつつも、過剰に干渉せず何気ない会話**